

# 記者発表資料

発表年月日	送信枚数	発信元
令和7年8月6日	2枚 (本紙含む)	上郡記者クラブ事務局 担当：上岡 TEL：0791-52-1112 FAX：0791-52-5172

## 大災害に備えて 上郡町に新たな防災拠点を整備 防災拠点整備・人材育成に 5,900 万円 決定書授与式

B & G財団による「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築」事業の本町への決定書授与式を下記日程で行います。

この事業は、本町が災害発生時の緊急対応・避難所運営に必要な防災資材の配備や災害現場で役立つ実践的な研修などにかかる費用について、B & G財団から支援を受けるとともに、周辺自治体との災害時相互応援などの体制づくりを推進するものです。本町には令和7年度から令和9年度までの3年間で総額5,900万円（上限）の支援が決定しています。

B & G財団は被災地の復旧作業や避難所開設訓練など地域住民への防災教育を推進しており、本事業では、万一の災害に備えて、全国各地に防災拠点を設置し、すべての拠点に統一の油圧ショベルカーやダンプを配備することで、研修を受けた担当者がいずれの拠点でも迅速に災害支援活動が実施できる仕組みづくりを進めています。

なお、本事業は令和3年度に開始し、これまでに全国38道府県69市町村に防災拠点を設置しています。令和7年度は第四期として、新たに12道県15市町への設置を決定しており、兵庫県では南あわじ市、養父市に次いで3ヵ所目の設置となります。

■日時 令和7年8月25日（月）16時00分～

■場所 上郡町役場 402会議室（上郡町大持 278）

- 内容
- 1 あいさつ B & G財団 常務理事 朝日田 智昭氏
  - 2 決定書授与
  - 3 あいさつ 上郡町長 梅田修作
  - 4 事業概要の説明

### 【主な配備機材】

- ・油圧ショベル
- ・スライドダンプ
- ・防災倉庫
- ・救命ボート
- ・エアテント
- ・避難所仕切りセット
- ・ポータブル蓄電器 ほか

■出席者 B & G財団 常務理事 朝日田 智昭氏  
上郡町長 梅田修作  
副町長 山本高士  
教育長 笹井茂行 ほか

## ■取材申込について

地域における災害時の新たな支援体制づくりの話題として、取材・報道をよろしく願  
いします。また、ご取材いただける場合は事前に下記までご連絡をお願いします。

※8月22日(金)17時までに必要な事項(報道機関名、記者名、連絡先)のご連絡をお願いします。



防災倉庫



油圧ショベル・ダンプ



救助艇

## ■問い合わせ先

部署：上郡町 住民課 (担当：神尾、松原)

住所：赤穂郡上郡町大持 278 番地

TEL：0791-52-1115 FAX：0791-52-6490

E-mail：jyumin@town.kamigori.lg.jp



さわやかに歴史と未来の出逢うまち 上郡町